



久米市立三潞小学校 学校だより No.3

# ぎんなん

令和5年6月19日  
校長 原文也  
児童数 491名

本年度の重点目標「主体的・協働的に取り組む子どもの育成」

## 平和と歴史について学んだ修学旅行(6年生)

6年生は、5月18日(木)、19日(金)の1泊2日で、長崎市へ修学旅行に行きました。事前に、インターネットやパンフレットなどを使って、原爆や見学先について調べる学習を十分行なって、当日を迎えました。

まず、原爆資料館で、78年前、実際に被爆された小峰秀孝さんのお話を聴きました。子どもたちは、約1時間、真剣な表情で小峰さんのお話を耳を傾け、熱心にメモを取っていました。小峰さんの壮絶な体験談を通して、被爆された方の原爆に対する思い、原爆や戦争の恐ろしさや愚かさ、いじめや差別を受ける苦しみ、平和の大切さなどを実感していました。



その後、原爆資料館を見学しました。子どもたちは、原爆による被害の惨状を伝える様々な展示物に衝撃を受け、小峰さんのお話と結びつけながら、しっかり学んでいました。見学している時も、気づいたことや大切なことなどを熱心にメモしている姿が印象的でした。



次に、原爆落下中心地へ行き、平和集会を行いました。原爆で亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、「青い空は」を合唱しました。また、戦争のない平和な世の中をつくらせていくことを誓い、1~6年生の三潞小全員で心を込めてつくった折り鶴を捧げました。そして、平和公園で、平和祈念像や平和の泉などを見学しました。

昼食を済ませた後は、クラスごとに移動し、バスガイドさんのお話を聴きながら如己堂や浦上天主堂、山里小学校の見学をしました。原爆や戦争の恐ろしさを目の当たりにし、平和の大切さを実感した1日目でした。

ホテルで、友達と楽しく寝食をとることで、2日目の活動が始まりました。長崎歴史文化博物館と立山防空壕を見学した後は、班ごとのフィールドワーク。事前に学校で、班ごとに話し合っ決めていた計画をもとに、出島や眼鏡橋、大浦天主堂、グラバー園などへ行き、長崎の歴史について学びました。地図を見ながら協力して行動している子どもたちの姿が、様々な場面で見られました。「〇〇さん、だいじょうぶ?」「ちょっと待って、こっちやない。」など、優しく温かい声も聞こえてきました。



昼食場所は、私が泊まったことがないような高級ホテルでした。長崎名物のトルコライスをおいしくいただき、長崎市を出発しました。

たくさんの貴重な経験と思い出を抱えて、学校に帰ってきました。実際に見て、聴いて、仲間と協力しながら、平和と歴史について、実にたくさんのことを学んだ修学旅行でした。

保護者の皆様には、お子さんやご家族の体調管理、持ち物の準備、当日の見送りや出迎えなど、ご協力いただき、心よりお礼申し上げます。皆様のおかげで、子どもたちは、とても有意義な2日間を過ごすことができました。ありがとうございました。

# 子ども一人一人の安心・安全のために



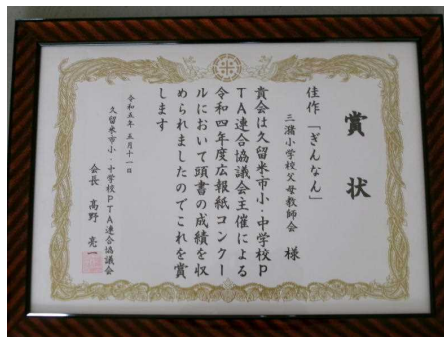
5月26日(金), にじいろCAPのみなさんから, 4年生を対象に「SOSの出し方」ワークショップを行っていただきました。にじいろCAPは, すべての子どもが「生まれてきてよかった」と思えるまちづくり・ひとづくりをめざして, 様々な活動に取り組んでいます。1・2校時が4の1, 3・4校時が4の2, 5・6校時が4の3でした。

ワークショップの内容は, 子どもには, 安心して自信をもって, 自由に生きる権利があること, いやなことをされた時の対応, 相談することの大切さや仕方などについてでした。にじいろCAPのみなさんと1対1で復習や相談をする時間もありました。

昨今, 児童虐待やSNSを悪用した連れ去りなど, 子どもが被害者となる事件が相次いで起こっています。チーム三瀧(学校・家庭・地域)が心を一つにして, 491名の子ども一人一人の安心・安全を守っていきましょう。

## PTA広報紙「ぎんなん」佳作を受賞～おめでとうございます

令和4年度広報紙コンクール(久留米市小・中学校PTA連合協議会主催)において, 本校PTA広報紙「ぎんなん」が見事, 佳作を受賞しました。「ぎんなん」は, 7月, 12月, 3月に年間3回, 通算するとこれまでに132号も発行されています。会員の皆様をはじめ, 地域の皆様にも興味をもって読んでいただくために, 毎号, 広報委員の方々がいろいろとアイデアを出し合いながら作成してあります。委員の方一人一人の思いや願いが, この受賞につながったに違いありません。広報委員の皆様, おめでとうございます。



## 子どもたちが交通事故にあわないように



5月30日(火)は, 久留米警察署や地域の交通安全を推進して下さっている方々に来ていただき, 交通安全教室を実施しました。1・2年生は道路の安全な歩行や横断の仕方について, 3年生は自転車の安全な乗り方について教わりました。

1年間のうち, 6月は小学生の交通事故が多い月の一つです。小学校入学や学年が一つ上がったことにより, 交友関係が広がり, 自分で出かけることができる範囲も広くなり, 歩行中や自転車乗車中の事故が数多く発生しています。学年別では, 1年生が最も多く, 低学年になるにつれて多くなっています。

子どもたちが交通事故にあわないように, 学校では, 特に次のことを指導しています。

信号機のある場所では, 必ず信号を守りましょう。信号が青でも, 右折や左折してくる車があります。左右の安全を確認して横断しましょう。

歩行中は, 道路横断中の事故が多いので

- ・横断歩道が近くにあるときは, 遠回りでも必ず横断歩道を渡りましょう。
- ・必ず一度止まって, 左右の安全を確認して横断しましょう。

自転車乗車中は, 車と出会い頭に衝突する事故が多いので

- ・道路を渡る時は, 必ず一度止まって, 左右の安全を確認しましょう。
- ・転倒した時に頭をけがするなど, 大きなけがをする確率が高くなります。ヘルメットを着用しましょう。(本年4月1日から, すべての自転車利用者にヘルメットの着用が努力義務化されています。)

ご家庭でも, 日常的・継続的なご指導や声かけをよろしくお願い申し上げます。